

桜美林大学



☎194-0294 東京都町田市常盤町378 入学部インフォメーションセンター ☎042-797-1583 (HP) <http://admissions.obirin.ac.jp/> (E-mail) info-ctr@obirin.ac.jp

TOPICS

- 2021年4月、リベラルアーツ学群の新しい学びがスタート
- 2023年4月、「教育探究科学群(仮称)」を新設予定
- 2023年4月、学群カリキュラムを一新予定!(グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群)
- 2023年4月、航空・マネジメント学群新棟(仮称)開設予定(航空・マネジメント学群)



桜美林の学びのかたち

キリスト教精神に基づく国際人の育成を教育目標とし、外国語教育と国際交流に力を入れています。

留学プログラムは、全学群の学生が対象。35の国と地域に200の海外提携校・機関があり、年間780人以上(2019年度実績)の学生が留学しています。1学期間から1学年間の長期留学、春期・夏期休暇を利用した短期語学研修、ボランティア、インターンシップなど学生個々のニーズに合わせて実践体験ができる場を用意。また、キャンパスで学ぶ約600人の留学生との交流を通して語学力と国際感覚を養うことができます。入学者は全員、桜美林大学オリジナルの英語プログラムを受講します。習熟度別のクラス編成で、授業はすべてネイティブ、バイリンガル教員によって英語で実施。さらに英語だけでなく中国語、イタリア語、アラビア語など全17言語(日本語含む)を学ぶことができます(学群により異なる)。

国際舞台で活躍できる対応力のある人材を育成するため、「学群制」を採用。私立大学では日本で最初に桜美林大学が取り入れました。興味のある学問分野を自由に組み合わせることで、メジャー(主専攻)とマイナー(副専攻)を選択できることで複数の専門性を持つことが可能です。広く、深く学べる多彩な教育体制で、豊かな創造力と判断力を持つ国際人を多く輩出しています。

2023年4月に「教育探究科学群(仮称)」を新設予定。本学群では教育学を土台とした探究型のカリキュラムを構築します。入学後すぐに、自己変革力を引き出すゼミ型のカリキュラムをスタートさせ、高度なリサーチ・スキルや分析研究などのメソッドを学術的・体系的に身につけていきます。また、国内外を問わずフィールドワークを実施。世界中がキャンパスとなる学びを展開し、卒業後は経営・人材コンサルティング業界、マーケティング

■学群構成

●リベラルアーツ学群

4領域30の専攻プログラムの中から自分の学びをデザイン
【人文領域】文学/言語学/哲学/宗教学/心理学/コミュニケーション学 【社会領域】歴史学/文化人類学/法・政治学/経済学/社会学/教育学 【自然領域】数学/物理学/化学/生物学/情報科学
【統合型】国際協力/多文化共生/博物館学/地域デザイン/データサイエンス/科学コミュニケーション/日本研究/アメリカ研究/環境学/メディア・ジャーナリズム/アジア研究/ビッグヒストリー/言語教育

●グローバル・コミュニケーション学群

入学時に英語、中国語、日本語※の中から言語トラックを選択。2年次に降年に、パブリック・リレーションズ、言語探究、文化共創の3つの専修の中からひとつを選択。めざす将来像に合わせて、より専門性を深めることができます ※日本語は海外からの留学生のみ選択可

●ビジネスマネジメント学群

ビジネスマネジメント学類(ビジネスプログラム)観光・ホスピタリティ・エンターテインメントビジネス、流通・マーケティングビジネス、国際・金融ビジネス、ICTビジネス/(マネジメントプログラム)経営戦略・管理、会計・財務、経済・法律、情報・環境

アビエーションマネジメント学類(エアライン・ビジネスコース、エアライン・ホスピタリティコース)

●健康福祉学群

【健康・スポーツ領域】【福祉・心理領域】【保育領域】の3領域、6つのメジャープログラム、および計12のプログラムからなるマイナープログラムから、自身の興味や将来の目標に合わせて組み合わせる学びます

6専攻……健康科学専攻、スポーツ科学専攻、社会福祉学専攻、精神保健福祉学専攻、実践心理学専攻、保育学専攻

●芸術文化学群

演劇・ダンス専修、音楽専修、ビジュアル・アーツ専修

●航空・マネジメント学群

航空管制コース、整備管理コース、空港マネジメントコース、フライト・オペレーション(パイロット養成)コース

グリサーチ業界、教育業界で活躍できる人材をめざします。※予定であり変更になる可能性があります。

2022年度オープンキャンパス情報

今年のオープンキャンパスはオンラインと対面式で開催。オンラインでは大学ガイダンスや入試ガイダンス、学群ガイダンスなどをZoom(オンラインビデオ会議システム)を使って実施します。また、対面式では体験授業やワークショップなども実施する予定です。日程やプログラムなどの詳細は受験生サイトをご覧ください。

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。